SAMSUNG TECHWIN

高解像度ドームカメラ

取扱説明書

SCD-5080VP

SAMSUNG

高解像度ドームカメラ

取扱説明書

Copyright
©2015 Samsung Techwin Co., Ltd. All rights reserved.

商標について

SAMSUNG TECHWIN は Samsung Techwin Co., Ltd. の商標登録されたロゴです。
この製品の名称はSamsung Techwin Co., Ltdの登録商標です。
このマニュアルに記載のその他の商標はそれぞれの会社の登録商標です。

制約について

本取扱説明書に記述される取扱説明は著作権法で保護されています。
従ってSamsung Techwin社の了解なしに著作権法で許される範囲の複写を除き、取扱説明書の一部あるいは全部の複写及び複製は禁じられています。

免責事項について

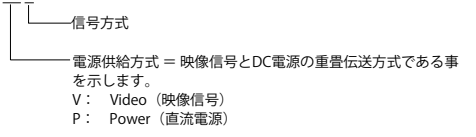
Samsung Techwin は取扱説明書の完全性および正確性について万全を期しておりますが、その内容について公式に保証するものではありません。 この取扱説明書の使用およびその結果については、すべてユーザーが責任を負うことになります。 本仕様は製品の性能向上のために事前予告なしで変更されることがあります。

* 設計および仕様は予告なく変更する場合があります。

このカメラを操作する前に、カメラのモデルおよび供給電源方式が正しいことを確認してください。
このマニュアルの理解を助けるため、モデルの表記について説明します。

■ SCD-5080VP
- NTSC モデル
  SCD-5080VPN

■ モデルの表記
- SCD-5080VPN



- 信号方式
  N → NTSCモデル

安全のための注意事項

注意

感電の危険性あり
開けないでください

注意　感電の恐れがあるため、本体を分解しないでください。修理は販売代理店にお問い合わせください。

この記号は、本製品には感電する恐れのある高圧電流が存在することを示しています。

この記号は、本製品の操作およびメンテナンスに関する重要な付属説明書があることを示しています。

警告

- 火災や感電の恐れがあります。製品を雨や湿気に晒さないでください。
- 損傷を防止するため、本製品を設置説明に従って床/壁にしっかりと取り付けてください。

警告

1. 必ず仕様書で指定されている標準アダプタを使用してください。
   他のアダプタを使用すると、火災、感電、製品の故障の原因になります。
2. 電源コードを誤って接続すると、爆発・火災・感電など故障の原因になります。
3. 1つのアダプタに複数のカメラを接続しないでください。 許容能力を超えると異常な発熱や火災の原因になります。
4. 電源コードを電源コンセントにしっかり差し込んでください。 接続が完全でないと火災の原因になることがあります。
5. カメラを設置する際にしっかりと固定してください。 カメラの落下は人身事故などの原因になります。
6. カメラの上に伝導体(例: スクリュードライバ、硬貨、貴金属など）や水の入った容器を置かないでください。 火災、感電、物体の落下に起因する人身事故を招くことがあります。

7. 本製品を湿気や埃、すすのある場所に設置しないでください。 火災や感電の原因になることがあります。

8. 異臭や発煙が発生したら、製品の使用を中止してください。 このような場合にはただちに電源をオフにして、販売代理店にお問い合わせください。 このような状態で使用し続けると、火災や感電の原因となります。

9. 本製品が正常に動作しない場合は、販売代理店にお問い合わせください。 本製品は絶対に分解または改造しないでください。 (サムスン社は未許可の改造や修理ミスに起因する問題に対して責任を負いません)

10. お手入れの際、製品のパーツに直接水を噴霧しないでください。 火災や感電の原因になることがあります。

注意

1. 製品に物を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。 過度の振動や磁器妨害のある場所に近づけないでください。
2. 高温(55°C以上)、低温(-10°C以下)、高湿度の場所に設置しないでください。 火災や感電の原因になることがあります。
3. 一度取り付けた製品を移動する場合には、電源がオフになっていることを確認してから移動あるいは設置してください。
4. 雷雨のときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。 この作業を怠ると製品の発火や損傷の原因になります。
5. 直射日光や放熱源に近づけないでください。 火災の原因となります。
6. 通気性のいい場所に設置してください。
7. CMOSイメージセンサーに損傷を与える可能性があるので太陽のような極度に明るい物体にカメラを直接向けないようにしてください。
8. 機材に液体をこぼしたりかけたり、液体が入った物体を機材の上に載せたりしないでください。
9. カメラを屋外で使用すると、屋内と屋外で温度差が生じるためカメラ内に結露が発生する可能性があります。 このため、カメラは屋内に設置することをお勧めします。 屋外でご使用になる場合は、ファンやヒーターを内蔵したカメラをご使用ください。

安全のための注意事項

1. 本書の説明をよく読んでください。
2. 本書の指示を守ってください。
3. すべての警告に留意してください。
4. すべての指示に従ってください。
5. 本製品を水のそばで使用しないでください。
6. お手入れは乾いた布のみを使用して行ってください。
7. ラジエータ、熱レジスタ、あるいは熱を発するその他の装置（アンプなど）などの熱源のそばに設置しないでください。
8. メーカーが指定する付属品のみを使用してください。
9. 三脚、ブラケットはメーカー指定のもの、あるいは製品と一緒に販売されたもののみを使用してください。
10. 雷雨のときまたは長期間使用しない場合は、電源プラグを抜いてください。
11. すべての修理は販売代理店にご依頼ください。装置内に液体がこぼれた、あるいは異物が混入した、製品を雨または湿気にさらした、正常に動作しない、あるいは落としたなど、装置になんらかの損傷を与えた場合は、修理を依頼してください。

Samsung Techwin社は、全ての製品に関して環境条件を考慮して製造し、多くのステップを経て、環境に優しい製品を供給しています。Ecoマークは環境に優しい製品を製造するSamsung Techwin社の意思を示すもので、EU RoHS指令に適合する製品であることを示します。

目次

はじめに 8
8 特徴
9 構成部品と付属品
10 部品の名称および機能

設置 11
11 取付けの前に
11 設置
13 カメラの監視方向の調整

接続 14
14 専用カメラコントローラー(電源供給装置)の接続
15 モニターの接続

カメラ動作 16
16 メニュー設定

トラブルシューティング 29
29 トラブルシューティング

仕様 30
30 仕様
32 寸法

はじめに

特徴

- **高解像度**
  1.3メガピクセルのCMOSデバイスを使用することにより、水平解像度1000本の鮮明な映像が提供されます。

- **高感度**
  内蔵の高感度COLOR CMOSにより、鮮明な映像を生み出します。
  – 0.05ルックス (F1.4, 50IRE), 0.001ルックス (1秒, F1.4, 50IRE)
  0.02ルックス (F1.4, 30IRE), 0.0006ルックス (1秒, F1.4, 30IRE)

- **SSNR4 (Samsung Super Noise Reduction)**
  高性能なW7チップは、暗い光源でのゲインノイズと残像を効果的に解消して、暗い環境でも鮮明な画像を提供します。

- **Defog**
  このカメラは画像の曇り濃度を認識し、自動的に曇り除去を行い、霧、もや等天気が悪いときでも画像を修正し、きれいにします。

- **SSDR (Samsung Super Dynamic Range)**
  対象物の明るい部分と暗い部分のばらつきが大きい場合、明るい部分は明るいままにし、選択した暗い部分を明るくするため、全体的に明るく表示することが可能です。

- **プロフィール**
  カメラの設置条件に応じてモードを設定できます。
  - ベーシック, DAYNIGHT, 逆光補正, ITS, 室内, USER

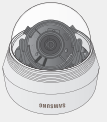
- **DIS (デジタル手ブレ補正)**
  DIS機能は、カメラのブレを補正し、安定した画像を提供します。

- **その他の機能**
  HLC (ハイライト補正)、REVERSE、D-ZOOM、SHARPNESSおよび PRIVACY機能が用意されています。

- 17の異なる外国語O.S.Dを使用することにより、カメラ操作が容易になります。
  - 英語, 中国語, 韓国語, 日本語, ドイツ語, イタリア語, フランス語, スペイン語, ロシア語, チェコ語, ポーランド語, ルーマニア語, セルビア語, スウェーデン語, デンマーク語, トルコ語, ポルトガル語 。

構成部品と付属品

製品パッケージに次のものが含まれていることを確認してください。



SCD-5080VP

取扱説明書

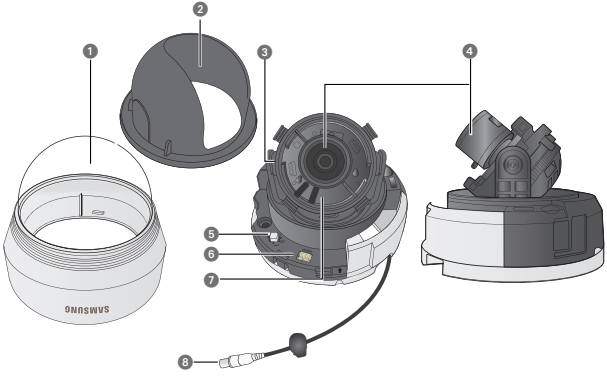
ネジ

ビデオ出力ケーブル

テンプレート

はじめに

部品の名称および機能



❶ **ドームカバー**

❷ **シールドケース**

❸ **回転ベース :** カメラの回転角度を制御します。

❹ **バリフォーカルレンズレンズモジュール3~10mm (F1.4).**

❺ **機能設定スイッチ** : OSDメニューを表示し、カーソルを上下左右に移動し、変更を修正または確認します。

❻ **モニターへのビデオ出力端子**

❼ **パンニングベース** : カメラのパンニング角度を制御します。

❽ **VP ジャック :** 電源入力、映像出力

設置

取付けの前に

カメラを取り付ける前に、下記の注意点を読んでいただく必要があります：

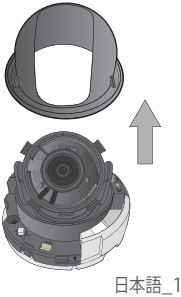
- 取付け場所（天井または壁）が、カメラの5倍の重量に耐えられるかどうかを確認する必要があります。
- ケーブルが不適切な場所に巻き込まれたり、電気線カバーが損傷したりしないようにしてください。そうしない場合、停電や火事になる恐れがあります。
- カメラを取り付ける前に、レンズフォーカス、ズーム、スイッチの各設定を調整する必要があります。
- カメラを取り付けるとき、取付け場所に近寄らないようにしてください。

設置

取外し

1. 片手でカメラの底を抑え、別の手でカバーを反時計回りに回し、取り外します。

2. 内側のカバーを持ち上げて取り外します。



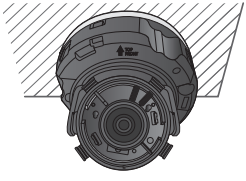
設置

設置

1. 取り付けテンプレートを選択した場所に取り付け、図に示されているように穴を2つ開けます。

2. 添付のねじを2本使い、穴を開けた2つの穴にカメラを固定します。

- カメラに印字されている**<上部最前 >**マークを、カメラモニタリングと同じ向きになるようにセットします。

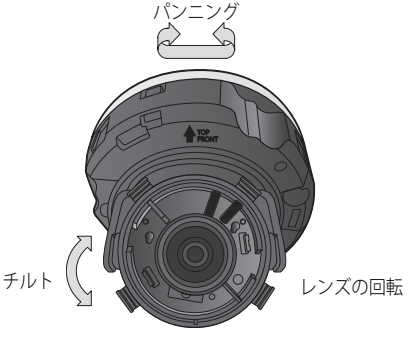


3. 任意の方向にレンズを調整するには、“カメラの監視方向の調整”の項をご参照ください。

4. ドームケースを本体に固定します。

■ 設置の際は設置方向に注意してください。

カメラの監視方向の調整

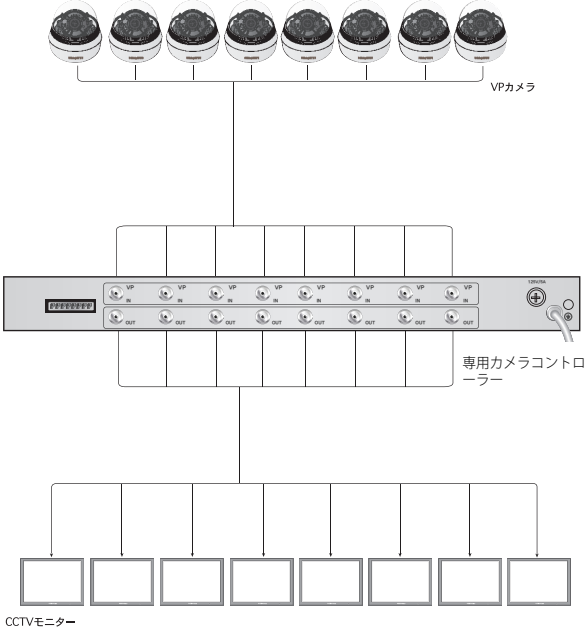


- **監視方向の調整**
  カメラユニットを左右に回すことをパンニング、上下角度を調整することをチルト、軸を中心にレンズを回転することを回転と言います。
  - パンニングの有効範囲は合計354度です。
  - 回転の有効範囲は合計355度です。
  - チルトの有効範囲は合計68度です。

- **調整方法**
  1. カメラを取り付けた後､監視方向に応じてパンニングの角度を調整します。
  2. 画像が反転しないように水平角を設定します。
  3. カメラが監視する被写体の方向を向くようにチルトの角度を調整します。

接続

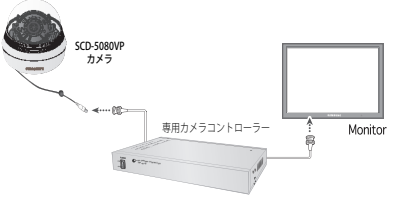
専用カメラコントローラー(電源供給装置)の接続



■ VP IN/OUTケーブルを接続する際には、指定された同軸ケーブルをご使用ください。

モニターの接続

カメラの背面にある映像出力端子をモニターに接続してください



- 接続する機器により接続方法が異なるため、接続機器の取扱説明書を参照してください。
- ケーブルの接続はカメラコントローラーの電源を切ってから行ってください。

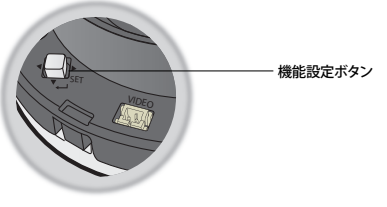
カメラ動作

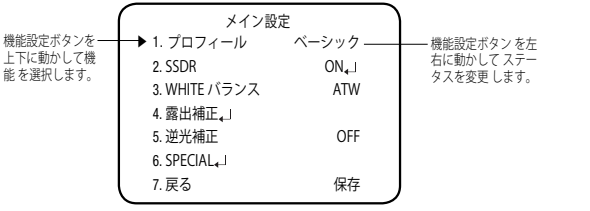
メニュー設定

メイン設定			
プロフィール	● ベーシック ● ITS	● DAY/NIGHT ● 室内	● 逆光補正 ● USER
SSDR	● ON	● OFF	
WHITE バランス	● ATW ● MANUAL	● 室外 ● AWC → SET	● 室内 ● MERCURY
露出補正	● BRIGHTNESS ● AGC	● レンズ ● SSNR4	● SHUTTER ● 戻る
逆光補正	● OFF	● USER BLC	● HLC
SPECIAL	● ディスプレイ ● DEFOG ● VIDEO ANALYTICS	● IMAGE 機能 ● PRIVACY ● 戻る	● DAY/NIGHT ● デジタル手ブレ補正
戻る	● 保存	● 保存なし	● リセット

メニュー設定

機能設定では、ドームカバー内部にある機能設定ボタンを使用できます。





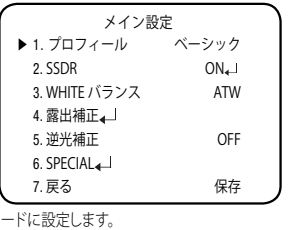
1. 機能設定ボタンを押します。
   - MAIN設定メニューがモニター画面に表示されます。
2. 機能設定ボタンを使用して目的の機能を選択します。
   - 目的の項目の上にカーソルを置きます。
3. 機能設定ボタンを使用して、選択した項目を設定します。
4. 設定を終了するには、'戻る'を選択して機能設定ボタンを押します。

■ ↵アイコンがある項目にはサブメニューもあります。サブメニューを選択するには、アイコンがある項目を選択し、機能設定ボタンを押します。

■ ---アイコンが表示された項目は、機能設定により使用不能です。

プロフィール

1. MAIN設定メニュー画面が表示されているときに、上下ボタンを使用して'プロフィール'を選択し、矢印が'プロフィール'を指すようにします。
2. 目的の画像表示に応じて、機能設定ボタンを使用して使用目的に適したモードを選択します
   - ベーシック : 最も一般的な環境に合うように設定されています。
   - DAY/NIGHT : 一般的な昼/夜間における連続監視に適したモードに設定します。夜間時は白黒になります。



- 逆光補正 : 逆光下の物体監視に適したモードに設定します。
- ITS : 交通の監視に適したモードに設定します。

カメラ動作

- **室内** : 室内照明下での監視に適したモードに設定します。
- USER : 上記の各モードの一部を変更した場合や監視環境に合せて独自に設定した場合のモードです。
  1) 簡単設定モードでカスタム を選択します。
  2) カスタム設定に合わせてメニューオプションを設定します。
  3) 設定は自動的にカスタムモードとして保存されます。
  4) プロファイルのユーザー定義モードでは、メニューをリセットしたときに 初期化は行われません。

3. PROFILEメニューにおいて、各モードと各機能の設定関係は下表の通りです。

	ベーシック	DAY/NIGHT	逆光補正	ITS	室内	USER
SHUTTER	ATW	ATW	ATW	MANUAL(1/200)	A.FLK	-
AGC	高	高	高	高	高	-
WHITE バランス	ATW	ATW	ATW	室外	室内	-
逆光補正	OFF	OFF	USER BLC	OFF	OFF	-
SSNR4	ON	ON	ON	ON	ON	-
DAY/NIGHT	AUTO	AUTO	AUTO	AUTO	AUTO	-

▪ ITSモードを選択した場合、シャッターは1/200秒に設定されます。ノイズが発生する場合があります。

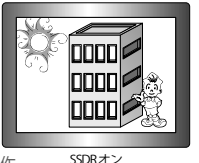
SSDR (Samsungスーパーダイナミックレンジ)

対象物の明るい部分と暗い部分のばらつきが大きい場合、明るい部分は明るいままにし、選択した暗い部分を明るくするため、全体的に明るくなるように表示が可能です。

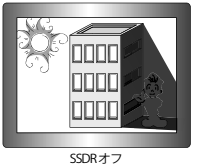
1. MAIN設定メニュー画面が表示されている ときに、機能設定ボタンを使用して 'SSDR' を選択し、矢印が'SSDR'を指すよ うにします

2. 機能設定ボタンを使用して、明るいエリアと暗いエリア間のコントラ ストに応じてサブメニューでSSDRレベルを変更します。

SSDR設定
▶ 1. LEVEL ---✳----- 12
SETを押して戻る



SSDRオン



SSDRオフ

WHITE バランス (White Balance)

画面の色を調整する場合は、ホワイトバランス機能を使用します。

1. MAIN設定メニュー画面が表示されているときは、機能設定スイッチを使用して' WHITE バランス'を選択し、矢印が' WHITE バランス' を指すようにします

2. 機能設定ボタンを使用して目的のモードを選択します。

メイン設定
1. プロフィール　ベーシック
2. SSDR　ON↵
▶ 3. WHITE バランス　ATW

※目的に合わせて、次の6つのモードのいずれかを選択します。

- ATW : 色温度が1,800°K~10,500°Kの場合に選択します。
- 室外 : 1,800K~10,500Kの色温度の範囲内で使用してください(ナトリウムを含む)。カメラ側の色を屋外環境に最適化させるために自動調節が行われます。
- 室内 : 色温度が4,500° K~8,500° Kの場合に選択します。
  室内環境に最適化させるために自動調節が行われます。
- MANUAL :
  ホワイトバランスを手動で微調 整する場合に選択します。ま ず、ATWモードまたはAWCモ ードを使用して、ホワイトバランスを設定します。ボタンを MANUALモードにしたら、ホワイトバランスを微調整してから 機能設定スイッチを押します

WBマニュアル
▶ 1. レッドゲイン　--✳------ 485
2. ブルーゲイン　--✳------ 535
3. 戻る↵

- AWC → SET : 現在の環境に最適な明るさのレベルを見つけるには、カメラを白い紙の方に向けて機能設定ボタンを押します。環境が変わった 場合は、再調整を行ってください。
- Mercury : これは、水銀灯等の環境でカメラ側の色を最適化する自動補正機能です。

■ 次の条件では、ホワイトバランスが適切に機能しないことがあります。
その場合は、AWCモードを選択してください

❶ 被写体の周囲環境の色温度が制御範囲外のときに選択します。
(例 : 快晴、日没)

❷ 物体の周囲の照明が薄暗い場合

■ カメラが蛍光灯に向いているか、照度が大きく変化する場所に設置されて いる場合には、ホワイトバランスの動作が不安定になることがあります。

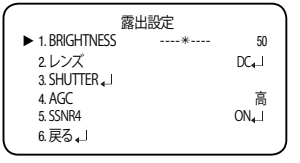
カメラ動作

露出補正

1. MAIN設定メニューの画面が表示されてい るときに、機能設定ボタンを使用して 露出補正を選択し、矢印が'露出補正'を指すようにします。

2. 機能設定ボタンを使用して目的のモー ドを選択します

- BRIGHTNESS : 映像の明るさを調整します。
- レンズ : この機能を使用して、画面の明るさを調整できます。
  - DC : 自動絞りレンズが選択されます。
    - アイリス速度 (DC) : DCレンズの絞り調整速度を調整します。調整速度が極端に遅いか速い場合に、このメニューを使用して調整します。
    - フォーカス調整 (DC) : レンズのフォーカスを正しく調整するためにフォーカス設定モードを作動させます。
  - Manual : このモードでは、シャッターは自動的に動作せず、最大限に固定されます。



- SHUTTER : シャッターモードを選択できます。
  - 最小 : 1 ~ 1/12000
  - 最大 : 1/60 ~ 1/12000
  - A.FLK : 画像がちらつく場合に選択します。ちらつきは、設置された 光源の周波数との不調和によって発生します。

■ シャッター値が大きくなるほど画面は明るくなるが、残像が大きくなります。
■ 最小シャッタ値が大きくなるとノイズ、スポット、白くなる現状が出る場合がありますが、正常動作状態です。
■ 露出メニューでAGCモードを使用しなかった場合、1/60秒より上は設定できません。
■ 最小/最大シャッターの設定値によって、映像が飽和状態になる場合があります。

- AGC (OFF/低/中/高) : ゲインレベルが高いほど、画面は明るくなりますが、その一方でノイズが増大します。
- SSNR4 : この機能を使用すると、光の弱い環境でのバックグラウンドノイズが軽減されます。
  - OFF : SSNR4を無効にしてノイズが減らさ れないようにします
  - ON : SSNR4を有効にしてノイズを減らします

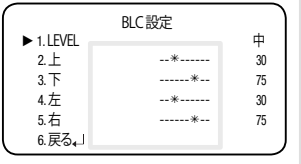
■ ノイズリダクションレベルをSSNR4モードで調整する場合、レベルを高く設定するほど、ノイズレベルが下がり残像が発生します。

逆光補正

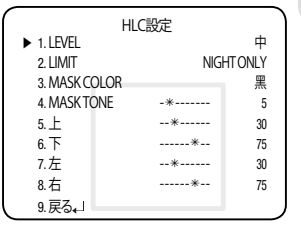
このカメラは、当社独自のW7チップを採用して逆方向からの光が強い場合も被写体と背景を鮮明に表示できるように設計されました。

1. MAIN設定メニュー画面が表示されているときに、機能設定スイッチを使用して'逆光補正'を選択し、矢印が逆光補正を指すようにします。
2. カメラの目的に応じて、機能設定スイッチを使用して目的のモードを選択します。

- USER BLC:
  画面内の枠エリアは、可変する事ができます。この時、枠エリア内が最も見やすい画像になる様に自動調整します。
  - LEVEL:監視エリアの明るさのレベルを調整します。
  - 上/下/左/右:
    エリアを調整します。
  - 戻る:メイン設定メニューへ戻ります。



- HLC(ハイライト補正):
  この機能は強い光をマスクすることで、露出オーバーによるホワイトアウトを最小限に抑え、カメラを強い光源に向けたときに画面上の大部分が保持されるようにします
  - LEVEL:監視エリアの明るさのレベルを調整します。
  - LIMIT:操作条件を変更できます。
  - MASK COLOR/TONE:
    マスクエリアの色/明るさを変更します。
    (黒、赤、青、シアン、マゼンタ)
  - 上/下/左/右:エリアを調整します。
  - 戻る:メイン設定メニューへ戻ります。



- ホワイトバランスメニューをマニュアルに設定した場合、HLCの性能は制限される場合があります。
- Defog機能とHLC機能を同時に使用した場合、明るい環境で飽和状態になる場合があります。
- HLCの効力は、画面内の光の部分の量によって異なる場合があるため、HLCの性能が最大限になるよう、取り付け角度を調整してください。
- 暗いとき、HLCが作動するのは、鮮明な光が特定のサイズを超えたときのみです(夜間専用モード)。
- HLCは日中または鮮明な光が夜間にないときには作動しません(夜間専用モード)。

カメラ動作

SPECIAL

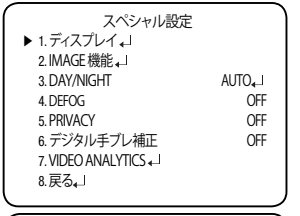
1. MAIN設定メニュー画面が表示されている ときに、機能設定ボタンを使用して 'SPECIAL'を選択し、矢印が'SPECIAL'を指 すようにします。

2. 機能設定ボタンを使用して目的のモードを選択します。

- ディスプレイ

❶ スペシャルメニュー画面が表示された場合、矢印が'ディスプレイ'を指すように、機能設定ボタンを使用します。

❷ 機能設定ボタンを使用して任意のモードを選択します。



- カメラ TITLE

❶ DISPLAYメニュー画面が表示されているときに、機能設定ボタンを使用し、矢印が'カメラ TITLE'を指すよう にします

❷ 機能設定ボタンを使用して'ON'に 設定します。

❸ 機能設定ボタンを押します。

❹ 機能設定ボタンを使用して目的の文字に移動し、機能設定ボタンを押 してその文字を選択します。 これを繰り返して複数の文字を入力します。

❺ タイトルを入力し、カーソルを'POS'に移 動して、機能設定スイッチを押します。 入 力したタイトルが画面に表示されます。 機能設定ボタンを使用してタイトルを 画面に表示する位置を選択し、機能設定ボタンを押します。 位置を決定した後、 '終了'を選択し、機能設定ボタンを押し てDISPLAYメニューに戻ります。

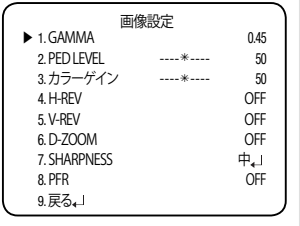
- カメラTITLEが'OFF'になっている場合は、タイトルを入力しても、モニター画面にタイトルは表示されません。
- タイトルは半角英数のみ使用できます。
- カーソルをCLRに移動し、機能設定ボタンを押すと、すべての文字が削除されます。文字を編集するには、カーソルを左下向きの矢印に変更し、機能設定ボタンを押します。編集しようとする文字にカーソルを移動し、挿入しようとする文字にカーソルを 移動して、機能設定ボタンを押します。

- FONT COLOR : OSDのフォントカラーを変 更できます。(白、黄色、緑、赤、青
- LANGUAGE : 必要に応じて、メニューの言語を選択できます。
- 戻る : SPECIAL メニューへ戻ります。

- IMAGE 機能

❶ SPECIAL メニュー画面が表示されているときに、機能設定ボタンを使用して 'IMAGE 機能 ' を選択し、矢印が 'IMAGE 機能 ' を指すようにします。

❷ 機能設定ボタンを使用して目的のモードを選択します



- GAMMA : 設定範囲は0.2～1.0です。設定値が1.0に近くなるほど、暗くなります。
- PED LEVEL : 設定範囲は1～100です。設定値が100に近くなるほど、PEDレベルは高くなります。
- カラーゲイン : 設定範囲は1～100です。設定値が小さくなるほど、カラーゲインも小さくなり、色の飽和度は減少します。
- H-REV : 画像を左右反転させます
- V-REV : 画像を上下反転させます
- D-ZOOM : x1～x16のデジタルズームを使用できます。
- SHARPNESS : 画像のシャープネスの強さのモードを選択します。各モードのレベルを増減し、シャープネスのレベルを調整します。画像によって、適切な値に調整します。(OFF/低/中/高)
- PFR : パープルフリンジを除去できます。
- 戻る : SPECIAL メニューへ戻ります。

- V-REVまたはH-REVモードが有効なとき、画面上のテキストは反転しません。
- シャープネスのレベルを最大に増やした場合、画像がゆがみ、ノイズが生じる場合があります。
- PFR機能を使用するとき、強い光の近くに対象物がある場合、色が失われる場合があります。

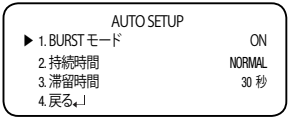
カメラ動作

- DAY/NIGHT : 画像をカラーまたは白黒で表示できます。

  ❶ MAIN設定メニュー画面が表示されている ときに、上下ボタンを使用して'DAY/NIGHT'を選択し、矢印が'DAY/NIGHT'を指 すようにします

  ❷ 目的の画像表示に応じて、左右ボタンを使 用して目的のモードを選択します。

  - AUTO :
    このモードは通常の環境では "Color" に切り替えられますが、周囲の照度 が低い場合は、"B/W"モードに切り替えます。AUTOモードで切替 時間を設定するには、機能設定スイッチを押します。



  - BURST モード : バースト信号を有効または無効にし、カラー信号と白黒信号を選択します。OFFにより、夜間の白黒画像を鮮明にすることが可能です。
  - 持続時間 : Day/Nightが切り替わる場所の輝度を選択します。

GAIN LEVEL	低		中		高	
	Color → B/W	B/W → Color	Color → B/W	B/W → Color	Color → B/W	B/W → Color
VERY SLOW	4	4.9	2.4	5.4	0.7	6
SLOW	4.1	4.8	2.8	5.2	1.5	5.8
NORMAL	4.2	4.7	3.2	5	2.3	5.4
FAST	4.3	4.6	3.6	4.8	3.1	5
VERY FAST	4.4	4.5	4	4.6	3.9	4.7

    ※ 設置環境と露出補正メニューのゲインモード設定により、切り替え輝度は異なる場合があります。

  - 滞留時間 : 次の中からDay/Nightの切替え応答時間を選択することができます。
    → 3s, 5s, 7s, 10s, 15s, 20s, 30s, 40s, 60s

  ■ 露出補正メニューでAGCモードをOFFに設定した場合、Day/Nightモードを自動に切り替えることはできません。

  ■ 明るい光源が画面内にあるか、輝度の変化が頻繁なとき、Day/Nightモードを使用し滞留時間を短(3~5秒)に設定した場合、ハンチングが起こる場合があります。この状況では、初期設定(30秒)の使用をお勧めします。

  - COLOR : 画像は常にカラーで表示されます。
  - B/W : 画像は常に白黒で表示されます。B/Wモードのバースト信号をオンまたはオフに設定できます。

- DEFOG : Defog機能を通じてカメラが自動で画面の霧濃度を認識し、曇り・スモッグなどで視界不良の場合にも鮮明な画像を表示できます。

  ❶ SPECIALメニュー画面が表示されている ときに、機能設定スイッチを使用し、矢 印がDEFOGを指すようにします。

  ❷ 機能設定スイッチを使用して目的のモードを選択します。

  - AUTO : レベルを自動的に調整します。
  - Manual : ユーザーが設定したDefogレベルによって、画像の鮮明度を調整します（低、中、高）。
  - OFF : 解除

```
DEFOG MANUAL SETUP
▶ 1. LEVEL                中
  2. 戻る↵
```

■ defogモードを自動に設定した場合、および霧の量が減った場合、機能レベルも下がります。同一レベルのDefogを維持したい場合、マニュアルに設定します。

■ 霧がほとんどなく、マニュアルの霧のレベルが高かった場合、画面のコントラストが高くなる場合があります。

- PRIVACY : 画面上で非表示にするエリアをマスクします。

  ❶ SPECIAL メニュー画面が表示されているときに、機能設定ボタンを使 用し、矢印が 'PRIVACY' を指すよう にします

  ❷ 機能設定ボタンを使用してモ ードを設定します。

```
プライバシー領域設定
▶ 1. 領域                    領域1
  2. モード                  OFF
  3. MASK COLOR              GREEN
  4. TRANSPARENCY            OFF
  5. 位置選択                L_TOP
  6. 水平位置      *--------  18
  7. 垂直位置      -*-------  33
  8. 戻る↵
```

  - 領域 : PRIVACYエリアは24個まで選択 できます
  - モード : 領域で選択されている領 域を使用するかどうかを 決定します
  - MASK COLOR : 領域の色を設定します。緑、赤、青、黒、白、灰色を選択で きます。
  - TRANSPARENCY : マスク領域の透明度を増加または減少させます。
  - 位置選択/ 水平位置/ 垂直位置 : 選択した領域のサイズと位置を調整します。
  - 戻る : SPECIAL メニューへ戻ります。

- デジタル手ブレ補正 (Digital Image Stabilizer) :
  この機能は、風のような外的要因に起因する画像のあらゆる揺れを緩和します。

カメラ動作

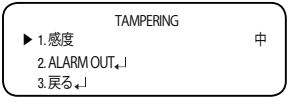
- VIDEO ANALYTICS

❶ SPECIAL メニュー画面が表示されているときに、機能設定ボタンを使用し、矢印が 'VIDEO ANALYTICS' を指すよう にします

❷ 機能設定ボタンを使用して目的のモード を選択します

- TAMPERING :

画像の表示が遮断されたり、カメラの位置が変更になったりした場合、設定することによりイベント信号を発することができます。

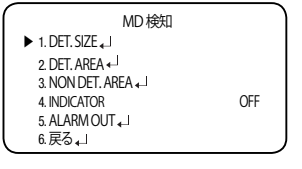


- 感度 : タンパリング検知用の感度を設定します。
- ALARM OUT : 検知信号の出力を設定できます。
- 戻る : VIDEO ANALYTICS メニューへ戻ります。

■ 下記の場合、最初に設定したタンパリング検知機能はうまく作動しない場合があります。

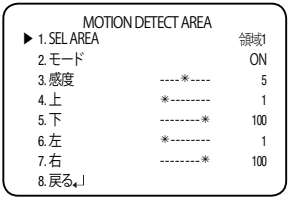
- 背景が単一であったり、周囲の光のレベルが低かったり、夜間の場合のモニタリング環境では、検知機能が鈍くなる場合があります。
- 採光による突然の変更や、カメラに対する強い振動により、タンパリング検知が誤作動する場合があります。
- タンパリング直後、カメラのタンパリング検知機能は最長5秒かかる場合があります。
- カメラのタンパリングが検知された場合、少し経ってから (5秒)、再起動の後に安定化が行われます。安定化中は、検知できません。

- 動作 : この製品は、対象物の動きが画像の4つの領域で検知されるたびに、信号を発生します。これにより、効果的なモニタリングが実現できます。



- DET. SIZE : 画面上で検知する物体のサイズを選択します。

- DET. AREA : モーション検知の領域を設定します。
  - SEL AREA : ユーザーの任意の4領域を選択します。
  - モード : 選択した領域を使用するかどうか決定します。
  - 感度 : モーション検知の感度を設定します。レベルが高いほど、感度は上がります。
  - 上/下/左/右 : 領域の場所を調整できます。
  - 戻る : MD 検知 メニューへ戻ります。



- NON DET. AREA : マスク対象の検知例外領域を指定しま す。MASK領域番号を選択し、サイズと位 置を指定します。
  - SEL AREA : 領域は4つまで選択できます。
  - モード : 領域で選択された領域 を使用するかどうかを決定します
  - 上/下/左/右 : 選択した領域のサイ ズと位置を調整します。
  - 戻る : MD 検知 メニューへ戻ります。
- INDICATOR : 対象物が、ユーザーが設定したパターン内で移動した場合、画面上ではボックスで表示されます。
- ALARM OUT : 対象物の動作が検知された場合、検知信号が出力されます。
- 戻る : VIDEO ANALYTICS メニューへ戻ります。

- 使用前に、最大/最小動作サイズを範囲内で設定します。
- 対象物の形によって、サイズ検知にエラーが発生する場合があります。
- 画面の一番上から、最大16の対象物を表示できます。
- カメラで近距離の対象物を撮影した場合、ビデオ分析機能のパフォーマンスが低くなる場合があります。
- 下記の場合、モーション検知またはビデオ分析機能のパフォーマンスが落ちるか、うまく動作しない場合があります。
  - 対象物の輝度または色が背景のものと類似していた場合
  - 画面の端に近いところで動作がほとんどなかった場合

カメラ動作

- 複数の動作が不規則に発生し続けている場合（例：場面の転換や、突然の光の変更）
- 同じ場所に固定されている対象物が動き続けた場合
- カメラから離れているか、カメラに近づいている場合
  画面上で位置の変更がほとんどない。
- 動作中の対象物がカメラに近づいた場合
- 任意の物体がそれぞれの物体を互いに遮っている場合
- 1つ以上の対象物が合わさるか、分かれて複数の対象物になった場合
- 対象物の動きが速すぎる場合（連続したフレームの中で、対象物が互いに重なり合って必要がある）
- 直射日光、複数の光、ヘッドライト等、強い光によって作り出された反射/ぼやけ/影がある場合
- 激しい雪、雨および風。日没または日の出
- サイズが最大サイズより大きい場合、または最小サイズより小さい場合、動きは検知されません。ノイズによる誤検知が生じないようにするため、取り付け環境に適した最大/最小検知サイズを設定してください。ただし、同じ場所で同じ動きがあった場合、別の検知サイズとなる場合があります。そのため、最小/最大検知サイズを設定するときは、マージンを入れてください。

戻る

カメラの目的に応じて、機能設定スイッチを使用して目的の戻るモードを選択します。

- 保存：現在の設定を保存し、MAIN設定メニューを終了します
- 保存なし：現在の設定を保存せずに、MAIN設定メニューを終了します。
- リセット：カメラを工場出荷時の設定に戻します。（言語およびレンズ設定は同じまま残ります）。

トラブルシューティング

トラブルシューティング

カメラの動作に問題がある場合は、次の表を参照してください。 ガイドラインに従っても問題が解決しない場合は、認定技術者にお問い合わせください。

問題	解決策
画面に何も映らない。	▶ 電源ケーブルと、カメラとモニターの間のライン接続が正しく接続されていることを確認してください。 ▶ BNCケーブルをカメラに正しく接続したことを確認してください。
画面に表示される画像が薄暗い。	▶ レンズがほこりで汚れていませんか。 柔らかく清潔な布でレンズを掃除してください。 ▶ モニターとDVRの設定を確認してください。 ▶ カメラが非常に強い光に晒されている場合は、カメラの位置を変更してください。
画面に表示される画像が暗い。	▶ モニターのコントラスト機能を調整します。 ▶ 中間デバイスを使用している場合は、75Ω/Hi-z（ハイインピーダンス）を正しく設定します。
DAY/NIGHTメニューが機能しない。	▶ 露出設定メニューのAGCが'OFF'になっていることを確認してください。
色が正しくない。	▶ WHITE BAL SETUPメニューの設定を確認してください。
画面が継続的にちらつく。	▶ カメラが太陽を向いていないことを確認してください。

仕様

仕様

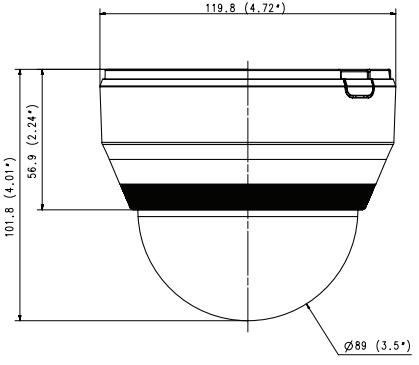
	SCD-5080VPN
ビデオ	
撮像素子	1/3" 1.3M CMOS
合計画素数	1312(H) x 1069(V)
有効画素数	1305(H) x 1049(V)
走査システム	Progressive Scan
同期	Internal
発信周期	H : 15.734KHz / V : 59.94Hz
水平解像度	カラー : 1000 TVライン 白黒 : 1000 TVライン
最低照度	0.05ルックス (F1.4, 50IRE), 0.001ルックス (1秒, F1.4, 50IRE) 0.02ルックス (F1.4, 30IRE), 0.0006ルックス (1秒, F1.4, 30IRE)
S/N比	52dB (AGCオフ、重み付き)
ビデオ出力	CVBS: 1.0Vp-p/75Ωコンポジット
レンズタイプ	
焦点距離（ズーム倍率）	3~10mm
口径比	F1.4
画角	H: 82.0°（広角)~26.5°（望遠), V: 59.7°（広角)~19.9°（望遠)
最短物体距離	0.5m
フォーカス調整	マニュアル
レンズタイプ	DCオートアイリス
マウントタイプ	ボードタイプ
パンニング/チルト	
パン範囲	0° ~ 354°
チルト範囲	0° ~ 68°
回転範囲	0° ~ 355°
操作関連	
画面表示	英語, 中国語, 韓国語, 日本語, ドイツ語, イタリア語, フランス語, スペイン語, ロシア語, チェコ語, ポーランド語, ルーマニア語, セルビア語, スウェーデン語, デンマーク語, トルコ語, ポルトガル語 。
カメラタイトル	オフ/オン（15文字表示）

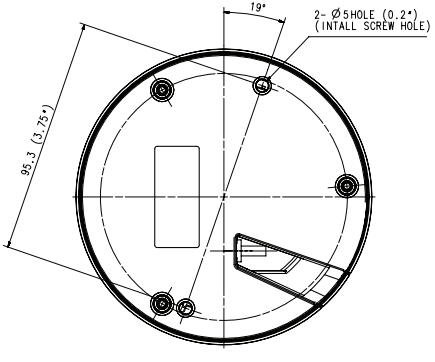
	SCD-5080VPN
昼/夜	自動（電子切換） / カラー/ 白黒
逆光補正	オフ/ユーザー定義BLC/HLC
ダイナミックレンジ	SSDR (オフ / オン)
デジタルノイズリダクション	SSNR4 (オフ / オン)
Defog	自動 / マニュアル / オフ
パープルフリンジ除去	パープルフリンジ除去 (オフ/低/中/高)
デジタル手ブレ補正	オフ / オン
改ざん	オフ / オン
モーション検知	オフ / オン
プライバシーマスク	オフ / オン （4点のポリゴンマスクつき、24の設定可能ゾーン）
ゲイン調整	オフ/低/中/高
ホワイトバランス	ATW/屋外/屋内/手動/AWC / MERCURY (1,800K° ~ 10,500K°)
電子シャッター速度	1 秒 ~ 1/12,000 秒
デジタルズーム	オフ / オン (1x ~ 16x)
反転	オフ / H-Rev / V-Rev / HV-Rev
プロフィール	ベーシック, Day & Night, 逆光補正, ITS, Indoor, User
環境関連	
動作温度/湿度	-10° C ~ +55° C / Less than 90% RH
電力関連	
入力電圧	専用カメラコントローラによる
消費電力	6.5W
メカニカル	
色/材質	アイボリー / アルミニウム、プラスチック
寸法 (Ø X H)	Ø 119.8 x 101.8mm
重量	520g

※製品の性能改善のため、この仕様は予告なく変更されることがあります。

寸法

Unit: mm


119.8 (4.72")
56.9 (2.24")
101.8 (4.01")
Ø89 (3.5")


19°
2- Ø5HOLE (0.2")
(INTALL SCREW HOLE)
95.3 (3.75")

MEMO

販売ネットワーク

SAMSUNG TECHWIN CO., LTD.
6, Pangyo-ro 319beon-gil, Bundang-gu, Seongnam-si, Gyeonggi-do, SEOUL 463-400 Rep. of KOREA
Tel : +82-70-7147-4016 Fax : +82-31-8018-3740
www.samsungsecurity.com

SAMSUNG TECHWIN AMERICA Inc.
100 Challenger Rd. Suite 700 Ridgefield Park, NJ 07660
Toll Free : +1-877-213-1222 Direct : +1-201-325-6920
Fax : +1-201-373-0124
www.samsung-security.com

SAMSUNG TECHWIN EUROPE LTD.
2nd Floor, No. 5 The Heights, Brooklands, Weybridge, Surrey, KT13 0NY, UK
Tel : +44-1932-82-6700 Fax : +44-1932-82-6701
www.samsungsecurity.co.uk

www.samsungtechwin.com
www.samsungsecurity.com